

2021 年度社会情報学会中国・四国支部第 1 回研究発表会

■日 時：2021 年 12 月 18 日(土) 13:00～17:40

■場 所：島根大学(松江キャンパス) 法文学部およびオンライン

■参加費：無料

■共催：島根大学

■プログラム：

13：00 開会

開会挨拶 野田哲夫(島根大学)

13：05～13：55 基調講演

「地方型 MaaS の課題と可能性」

飯野公央(島根大学)

13：55～14：00 休憩

14：00～14：20 研究発表(1)

「シェアリングエコノミーの導入による地方の公共交通問題の改善と課題—北海道の天塩町と中頓別町の事例—」

倪卉(島根大学法文学部山陰研究センター)・野田哲夫(島根大学)・菅原英人(北海道天塩郡天塩町)、章立(島根大学法文学部山陰研究センター)

14：20～14：40 研究発表(2)

「社会情報学の視座から観たアニメ聖地巡礼研究の課題」

野田哲夫(島根大学)・宋思佳(島根大学人文社会科学研究科)

14：40～15：00 研究発表(3)

「戦後日本の新聞社における記者の規範の歴史的形成」

木下浩一(帝京大学)

15：00～15：10 休憩

15：10～15：30 研究発表(4)

「女性アイドルグループ音楽作品のビジネスモデル研究」

加藤晃紀(東京工科大学メディア学部)

15：30～15：50 研究発表(5)

「和菓子の消費・業界動向と今後の展望について」

樋口真彩(東京工科大学メディア学部)

15：50～16：10 研究発表(6)

「日本の地方の現状と地方活性化成功例の分析」

庄司溪吾(東京工科大学メディア学部)

16：10～16：20 休憩

16：20～16：40 研究発表(7)

「都道府県における DX 推進戦略や推進計画の策定時期を前後させる要因」

本田正美(関東学院大学)

16：40～17：00 研究発表(8)

「オープンデータ利用実体に関するアンケート調査」

中野邦彦(島根大学)

17：00～17：20 研究発表(9)

「ソーシャルメディアにおける未成年者によるイラストの投稿や利用に関する調査」

渡部春佳(早稲田大学)

17：20～17：40 研究発表(10)

「変動は利他行動を促進するか：オンライン実験による検討」

後藤晶(明治大学)

17：40 閉会

■研究発表の時間：お一人、発表 15 分、質疑応答 5 分の計 20 分となっております。

■参加方法について：参加希望の方は、現地およびオンラインのいずれを希望するのか明記の上で、下記の問い合わせ先に連絡をお願いします。おって、詳細をお伝えします。

■問い合わせ先：

担当：野田哲夫(島根大学)nodat@soc.shimane-u.ac.jp